

令和4年度9月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 総務部	1
・ 下関市立大学総合大学化推進業務	
2. 財政部	2
・ ポートレース未来基金積立金	
3. こども未来部	3
・ 保育所副食費等物価高騰緊急対策支援事業	
・ 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業	
4. 保健部	5
・ 発熱外来(地域外来・検査センター)業務	
・ 医療機器整備事業(造影検査用X線TV装置)	
5. 農林水産振興部	7
・ くじらの街下関推進事業	
6. 観光スポーツ文化部	8
・ 全国高等学校野球選手権大会出場補助金	
7. 港湾局	9
・ 国直轄事業(港湾)	

事業名	下関市立大学総合大学化推進業務		
予算区分	一般会計 教育費 大学費 大学費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	37
担当課名	総務課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	下関市立大学の新学部設置に伴い必要となる学部棟を建設する。また、下関市立大学の新学部設置に伴う学部棟整備用地の確保、教職員等の増加により、既設の駐車場が不足するため、旧医師公舎を解体し、駐車場を整備する。
令和4年度の主な取組	・ 駐車場整備工事（継続費） ・ データサイエンス学部（仮称）の学部棟建設工事（資材費等高騰に伴う債務負担行為の補正）

2 施設の概要、計画等

○学部開設時期の目標	<今後の予定>
・ データサイエンス学部（仮称）⇒令和6年4月	R5. 1月 DS学部棟建設工事着手
・ 看護学部（仮称）⇒令和7年4月	旧医師公舎解体工事着手
○継続費 (単位：千円)	R5. 5月 駐車場整備工事着手
	R5. 10月 駐車場供用開始
	R5. 11月 DS学部棟建設工事完了
	R6. 4月 DS学部開設
○債務負担行為の補正 (単位：千円)	

事業名	R4	R5	合計	
			補正前	不足額
下関市立大学 駐車場整備事業	20,000	80,000	100,000	

事業名	期間	限度額		
		補正前	不足額	補正後
下関市立大学 データサイエンス棟建設事業	R5	759,000	35,000	794,000

3 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費		222,190	20,000	242,190	1,763,969
主要な経費	駐車場整備経費		20,000	20,000	80,000
	データサイエンス棟建設経費	29,200		29,200	1,090,712
	看護棟建設経費	140,000		140,000	498,021
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源 (基金繰入金)	210,000		210,000	
	一般財源	12,190	20,000	32,190	1,763,969

事業名	ボートレース未来基金積立金		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 ボートレース未来基金費		
総合計画の体系	第8章 第4節 行財政の健全化	実施計画番号	—
担当課名	財政課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	モーターボート競走事業の収益金を原資として、ボートレース未来基金へ積み立てるもの。
令和4年度の主な取組	ボートレース事業会計の剰余金処分において、一般会計への繰出として処分された利益剰余金を受け入れ、ボートレース未来基金に積み立てる。 ボートレース未来基金積立額 12,000,000千円

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)

3 参考情報

●令和4年6月1日現在 基金現在高
ボートレース未来基金 1,227,688千円

(単位:千円)

区分	R4.6.1現在高	R4中の動向		R4末現在高 見込み
		積立て	取崩し	
ボートレース未来基金	1,227,688	13,400,000	1,400,000	13,227,688

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費		1,400,000	12,000,000	13,400,000	未定
主要な経費	積立金	1,400,000	12,000,000	13,400,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		1,400,000	12,000,000	13,400,000

事業名	保育所副食費等物価高騰緊急対策支援事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実	実施計画番号	—
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	市内の私立保育所、私立幼保連携型認定こども園及び認可外保育施設において、物価高騰の影響による事業者の負担軽減を図るため、食事の提供に要する食材料費増加相当分の支援を行う。
令和4年度の主な取組	コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に係る県事業を活用。令和3年度と令和4年度の食糧費差額分と補助基準額（3歳以上児月額1,500円×12月）を比較して、いずれか低い方の額を補助金として交付するもの。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
食材料費負担軽減支援施設数	園		51		51

3 参考情報

	施設数	
私立保育所	26	
私立幼保連携型認定こども園	8	
認可外保育施設	17	
合計	51	

※私立幼稚園及び私立幼稚園型認定こども園は山口県が直接補助を実施。

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			55,000	55,000	
主要な経費	補助金		55,000	55,000	
財源	国庫・県支出金		55,000	55,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実	実施計画番号	—
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	保育士や幼稚園教諭等の処遇を改善するため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月から9月までの間、職員に対して3%程度(月額9,000円)の賃金改善を行う私立の特定教育・保育施設に対し、必要な費用を補助するもの。 ※令和3年度分(令和4年2・3月分)については予算流用にて対応済
令和4年度の主な取組	令和4年4月から9月までの間、保育士や幼稚園教諭等を対象に3%程度(月額9,000円)の賃金改善を行う私立の特定教育・保育施設に対し、これに必要な費用(賃金改善部分)を補助するとともに、令和3年度人事院勧告に伴う令和4年度公定価格の減額分に対応するための費用(国家公務員給与改定対応部分)を上乗せして補助するもの。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
賃金改善実施施設数	園	44	45		45

3 参考情報

	施設数	賃金改善部分(円)	国家公務員給与改定対応部分(円)	補助金の合計額(円)
私立保育所	26	37,124,352	8,571,360	45,695,712
私立認定こども園	14	21,721,214	5,186,640	26,907,854
私立幼稚園	5	3,167,280	698,160	3,865,440
合計	45	62,012,846	14,456,160	76,469,006

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			77,000	77,000	
主要な経費	補助金		76,470	76,470	
	事務費		530	530	
財源	国庫・県支出金		77,000	77,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	発熱外来（地域外来・検査センター）業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
担当課名	地域医療課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、感染の可能性のある患者を可能な限り集約して診察し、感染疑いがあると診断された患者へのPCR検査が実施可能な発熱外来（地域外来・検査センター）を運営する。
令和4年度の主な取組	下関市医師会及び下関市薬剤師会の協力のもと、下関市夜間急病診療所（大学町二丁目1番3号）に併設している発熱外来（地域外来・検査センター）について、令和4年9月末までとしていた設置期間を、令和5年3月末まで延長する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
発熱外来開所日数	日	311	334		334

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> 令和2年4月20日 発熱外来設置（消防局所管救護テント対応） 令和2年6月1日 仮設診察室設置（救護テント撤去） 令和2年8月12日 発熱外来（地域外来・検査センター）へ機能強化 PCR検査開始 令和2年11月8日 検体採取用プレハブ設置 令和3年11月4日 建替整備した夜間急病診療所において発熱外来業務を開始 <p>【令和3年度実績】 受診者数:2,734人、診療日数:311日、1日平均受診者数:8.8人/日</p>

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	114,211	57,296	92,047	149,343	
主要な経費	発熱外来運営委託	106,584	56,225	91,000	147,225
	仮設診察室等借上料	4,295			
財源	国庫・県支出金	23,220	11,309		11,309
	市債				
	その他特定財源 (使用料)	82,560	34,678	92,047	126,725
	一般財源	8,431	11,309		11,309

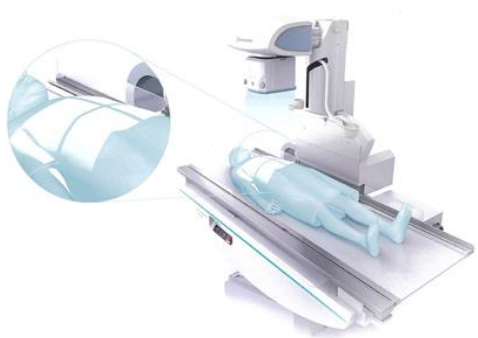
事業名	医療機器整備事業 (造影検査用X線TV装置)		
予算区分	病院事業会計 資本的支出 建設改良費 器械及び備品費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
担当課名	豊田中央病院	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	当院に設置する「造影検査用X線TV装置」が故障により使用できない状況に陥ったため、更新整備を行うもの。
令和4年度の主な取組	現在、イレウス（腸閉塞）と思われる症状の患者を受け入れても、初期診断ができない状況であり、他院への転送を余儀なくされていることや、透視下での大腸ファイバー検査が実施できない状況となっており、診療に支障を来していることから、早急に更新を図る。

2 施設の概要、計画等

○事業年度	令和4年度
○医療機器整備 (造影検査用X線TV装置) 事業費	造影検査用X線TV装置一式 20,000千円



3 予算情報

(単位:千円)

年度		R3予算	R4予算			R5予定
			補正前	補正額	計	
事業費				20,000	20,000	
主要な経費	器械及び備品費			20,000	20,000	
財源	国庫・県支出金					
	市債			15,600	15,600	
	その他特定財源			4,400	4,400	
	一般財源					

事業名	くじらの街下関推進事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	19
担当課名	水産振興課	開始年度	平成17年度


1 事業の概要・取組

概要	母船式捕鯨船団の母港化を目指す本市において、地域産業である捕鯨業の振興を図るため、くじら給食の提供や鯨肉の消費拡大に向けた活動の支援を実施するとともに、捕鯨業者への支援を行う。また、鯨の利活用に関する国際会議等への参加や、本市での建造が決まった新たな捕鯨母船の名称の公募による選定を行う。
令和4年度の主な取組	くじら給食の提供や下関市鯨肉消費拡大推進協議会への支援、母船式捕鯨船団への支援に加え、鯨の持続的利用などの鯨の利活用に関する国際会議への参加や、新たな捕鯨母船の名称の公募による選定を行う。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)
商業捕鯨による鯨肉の陸揚げ量	トン	469	1,000	1,000	1,000

3 参考情報

<p>【令和3年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○くじら給食の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の幼稚園、小中学校への10万食の提供 ○下関市内における鯨料理提供店(協賛店)の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・109店舗(R4.1月末時点) ○母船式捕鯨業による下関初のくじら生鮮肉の上場(R3.11.16) <ul style="list-style-type: none"> ・イワシ鯨1.5トン(最高値12万円/kg)、記念式典や試食会の開催 ○令和4年2月、本市の造船会社にて新たな捕鯨母船の建造が決定 	 <p>【新母船イメージ】</p>
--	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	17,700	17,700	3,850	21,550	17,700	
主要な経費	補助金	12,000	12,000		12,000	12,000
	国際会議参加経費			3,500	3,500	
	捕鯨母船名称選定経費			350	350	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	17,700	17,700	3,850	21,550	17,700

事業名	全国高等学校野球選手権大会出場補助金		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興	実施計画番号	—
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	平成27年度


1 事業の概要・取組

概要	全国高等学校野球選手権大会に出場する市内高等学校野球部の後援会等が実施する応援事業を支援することにより、本市スポーツ振興及び地域活性化を図る。
令和4年度の主な取組	下関国際高等学校野球部の第104回全国高等学校野球選手権大会出場決定に伴い、同部甲子園出場支援委員会が実施する応援事業に係る経費の一部を補助することにより、市民の一体感の醸成を図るとともに本市の魅力を全国に発信する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)
応援事業参加者数	人		600		

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> ■第104回全国高等学校野球選手権大会 【日程】令和4年8月6日(土)から17日間 【場所】阪神甲子園球場(兵庫県西宮市) ■補助金額 補助対象経費(応援経費)の1/2以内(上限500万円) 	
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			5,000	5,000	
主要な経費	補助金		5,000	5,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		5,000	5,000	

事業名	国直轄事業 (港湾)		
予算区分	港湾特別会計 港湾費 建設費 改修事業費		
総合計画の体系	第1章 第3節 みなとのにぎわいの創出、第5章 第6節 港湾の振興	実施計画番号	11、50
担当課名	経営課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>国直轄事業により、下関港新港地区 (長州出島) の国際物流ターミナル整備及び大型クルーズ客船の受入体制の強化を図るため、国際クルーズ拠点の形成を目的とした旅客船専用岸壁を整備するもの。</p> <p>また、本港地区の港湾施設の老朽化対策及び耐震強化岸壁を整備するもの。</p>
令和4年度の主な取組	<p>新港地区の旅客船専用岸壁 (-12m) の整備について、エプロン下部の裏埋雑石の数量の増加及び工法変更、並びに船舶・機械損料等の増加による国の事業費の増加に伴い、市の負担金を増額するもの。</p>

2 施設の概要、計画等

○令和4年度の当初計画	
新港地区 岸壁 (-12m) 築造工	L=380m 負担金 450,000千円
泊地 (-12m) 浚渫工	V=4,000m ³ 負担金 112,500千円
護岸 (防波) 上部工	L=150m 負担金 27,000千円
本港地区 岸壁 (-10m) (改良) 渡版製作工	L=270m 負担金 100,000千円
○令和4年度の変更後の計画	
新港地区 岸壁 (-12m) 築造工	L=380m 負担金 720,000千円
本港地区 岸壁 (-10m) (改良) 渡版製作工	L=160m 負担金 60,000千円



3 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	745,000	689,500	90,500	780,000	1,166,000	
主要な経費	国直轄事業負担金 (新港地区)	720,000	589,500	130,500	720,000	716,000
	国直轄事業負担金 (本港地区)	25,000	100,000	▲ 40,000	60,000	450,000
財源	国庫・県支出金	37,250	34,500	4,500	39,000	58,350
	市債	670,500	620,500	81,500	702,000	1,049,300
	その他特定財源 (一般会計繰入金)	37,250	34,500	4,500	39,000	58,350
	一般財源					